

飯舘 百景

真っ白な雪景色



村役場周辺。いつもの風景が雪景色で一変



「ふかや風の子広場」には雪だるまも登場



雪面を照らす道の駅周辺のイルミネーション

新雪が降り積もった朝。『いいたてスポーツ公園』の陸上競技場も全面が真っ白な雪に覆われていました。スカッと晴れた青空には白い雲が浮かびダイナミックな冬景色が広がりました。

冬を迎えて、何度か本格的な雪が降りました。ツルツルに凍った道はソロリソロリと運転しなければなりませんし、たまった雪を片付けるのもひと仕事ですが、真っ白な雪をまとった、いつもと違う風景には、心惹かれるものがあります。

阿武隈高原に位置する飯舘村は、特別な場所です。冷たい風に乗って雪雲がやって来る日もあれば、浜通りの青空にすっぽり包まれる日もあって、雪景色も表情豊かです。ふつくらと積もった新雪が陽の光を反射してキラキラと輝く朝は美しく、大人も一瞬、童心に返ってしまいます。月夜の晩には、ウサギやタヌキが張り切るらしく、雪原に楽しい足跡が残っています。(中には役場の駐車場にまで足跡を付けていくおてんばウサギもいるようです)

村内の主な道路は、朝早くからきれいに除雪がされますが、そうは言っても、運転や歩行は慎重に。一気に大雪が降れば雪害もありますから、備えることも大切です。

一方、この寒さを生かして、1月、2月は凍み餅作りや凍み大根づくりの最盛期でもあります。手のかかる食べ物ですが、その分、味わいも格別です。

2月4日に立春を迎えましたが、飯舘村の冬は、あと少し続きます。